

## VI 小学部運営計画

### 1) 学部目標

- (1) 病気や障害の状況や心身の発達に応じた適切な指導を行い、より豊かな生活を目指す児童の育成を図る。
- (2) 相手の立場を理解し、友達と協力して学校生活を楽しく送ろうとする児童の育成を図る。
- (3) 病気や障害を理解し、必要な基礎的知識及び技能を身に付け、最後までやり遂げようとする児童の育成を図る。

#### 【目指す児童像】

- ・自分から進んで学び、生活に工夫を見いだす子ども
- ・友達のことを考えて、仲良くする子ども
- ・めあてに向かって努力するたくましい子ども

### 2) 指導方針

- (1) 児童一人一人の生命に対する畏敬の精神に基づき、生活・学習の場でお互いに助け合い、励まし合い、学び合う集団作りを目指し、個々の特性に応じた心身の発達を促す指導の充実を図る。
- (2) 児童一人一人の実態把握を的確に行い、個に応じた効果的な指導ができるよう努める。
- (3) 中学部、支援部並びにこども病院、家庭との連携を密にし、共通理解を図りながらより良い環境の下で充実した指導を行う。

### 3) 本年度の重点

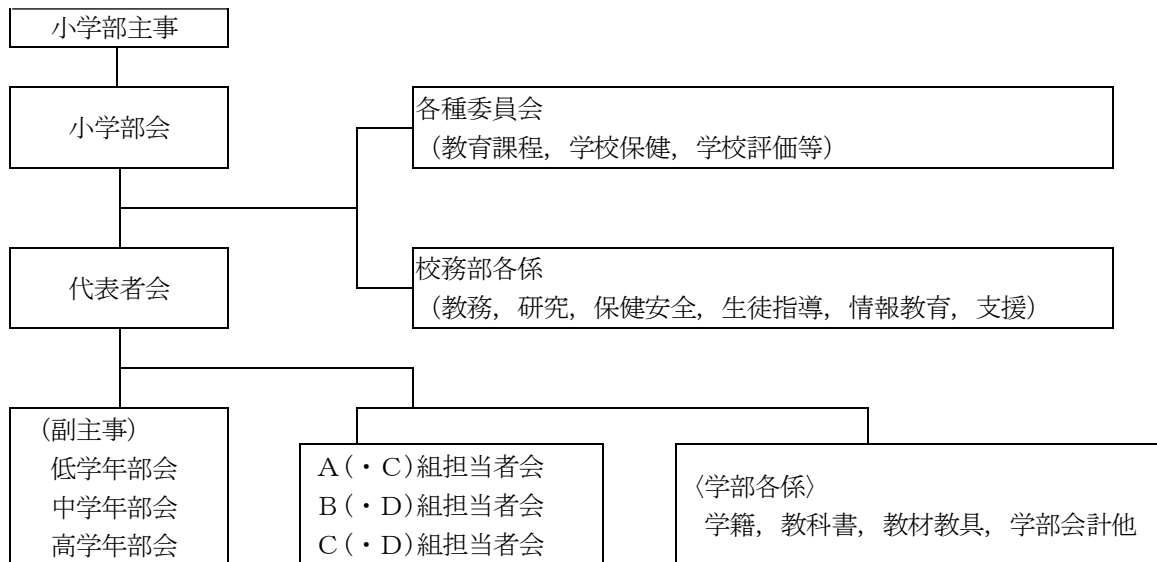
- (1) 児童の不安や心配などを把握して、温かい人間関係に努め、明るく過ごせるようにする。
- (2) 基本的生活習慣の確立と望ましい生活態度を育てる。
- (3) 学習指導要領の内容に沿った教育活動を行うために、学部内研修を行う。
- (4) 児童の教育的ニーズを把握し、個に応じた創意と工夫に満ちた授業実践に努める。
- (5) 児童の実態に合わせて、また必要に応じて移行支援を適切に行う。

### 4) 指導内容及び体制

- (1) 指導内容は次の四つとし、児童の実態に即して扱う。
  - ①小学校に準ずる教育課程 (Ⅰ類型の教育課程)
  - ②下学年適用の教育課程 (Ⅱ類型の教育課程)
  - ③知的障害特別支援学校の教育課程 (Ⅲ類型の教育課程)
  - ④自立活動を主とした教育課程 (Ⅳ類型の教育課程)
- (2) 学習指導においては、学級単位で行うことを原則とするが、児童の実態により効果的と考えられる場合は、個別指導や学級・学年の枠を越えたグループ編成による学習を設定して指導に当たる。
- (3) 個別指導・合同学習の設定及び実施に関しては、学部会・代表者会・学年部会等で定期的に話し合いをもち、連絡調整を行う。
- (4) B・C・D組については、病状により、主治医から登校制限が出されている場合には、体調に配慮しながら病棟で授業を実施する。

### 5) 組織及び運営

学校運営機構の各部各係との連携を図りながら、児童の学習・生活指導及び学部の運営に関することについて検討し、実施する。



- (1) 小学部会は毎月一回を定例とし、必要に応じて随時開く。学部全体に関わることを協議し、各児童のケースや教育計画などについての話し合い、または研修を行う。
- (2) 代表者会は学部会の協議事項を検討するとともに、学年部間や各A B C D組間の情報交換及び連絡調整を図る。学部主事、副主事、各A B C組代表者または各学年部代表者等で構成する。
- (3) 各学年部会・各組担当者はそれぞれの学級運営や行事予定・指導上の問題等について定期的に話し合う。
- (4) 学部内の各組織は上記を基本とするが、必要に応じて新たに設定する。

## 6) 学年目標及び指導方針

学年	学 年 目 標	指 導 方 針
1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで自分の身体について知ろうとする子ども</li> <li>・興味をもって勉強する子ども</li> <li>・身近な自然に親しみ、生命を大切にする子ども</li> <li>・みんなと仲よく、助け合う子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康で明るい生活を送るとともに、基本的な生活習慣を身に付ける態度を養う。</li> <li>・教師や友達との関わり合いを深め、集団参加の基盤を培う。</li> </ul>
2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで自分の身体について知ろうとする子ども</li> <li>・自分で考え、進んで勉強する子ども</li> <li>・身近な自然に親しみ、生命を大切にする子ども</li> <li>・みんなと仲よく、助け合う子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康で明るい生活を送るとともに、基本的な生活習慣を身に付ける態度を養う。</li> <li>・友達同士の関わり合いを深め、積極的な集団参加を促す。</li> </ul>
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身体を守りながら安全に生活を送る子ども</li> <li>・よく考え、進んで勉強する子ども</li> <li>・自分でやろうと決めたことは最後までやり抜く子ども</li> <li>・相手のことを考え、協力して生活する子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でできることに気付き、自分の力で実行する態度を養う。</li> <li>・仲間と協力し合ったり、励まし合ったりする場面を通して、意欲的な集団生活を促す。</li> </ul>
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身体を守りながら安全に生活を送る子ども</li> <li>・自分で計画を立て、進んで勉強する子ども</li> <li>・自分の力で、最後までやり抜く子ども</li> <li>・相手のことを考え、協力して生活する子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でできることに気付き、最後までやり通そうとする態度を養う。</li> <li>・仲間と協力し合ったり、励まし合ったりする場面を通して、積極的な集団生活を促す。</li> </ul>
5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気や障害を理解し自分の周囲の人も大事に思う子ども</li> <li>・自分で計画を立て、新しい考えで取り組む子ども</li> <li>・素直な心で生活し、ものごとに感謝する子ども</li> <li>・高学年の自覚と思いやりの心で積極的に活動する子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気や障害に対する正しい理解を促し、自ら学ぶ態度・習慣を形成する。</li> <li>・話し合い活動を充実させ、積極的な集団活動を促す。</li> </ul>
6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気や障害を理解し自分も周囲の人も大事に思う子ども</li> <li>・将来を見通し、自分から進んで取り組む子ども</li> <li>・素直な心で生活し、ものごとに感謝する子ども</li> <li>・最高学年の自覚と思いやりで積極的に活動する子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気や障害に対する正しい理解を促すとともに、自ら学ぶ態度・習慣を形成する。</li> <li>・話し合い活動を充実させ、積極的な集団活動を促す。</li> </ul>

## 7) 小学部 行事計画

### (1) 学部全体計画

月	小学部(主事)	低学年部	中学年部	高学年部	B組	
4	師長との打合わせ 登下校ルール他確認 担当看護師との 打ち合わせ調整 健診調整 徴収金積算表点検 授業参観計画 個別面談計画 個別の計画準備 ピーチタイム計画 リハ変更(通年)	前年度～ 入学式 (低学年部主体)		前年度～ 1年生を迎える会 (高学年部主体) 前年度～ 5/25 6年 修学旅行	5/17 B組 買い物学習(担任)	
		4/10 始業式		4/11 入学式		
		6/1・8 1・2A うみの杜水族館 (各担任)		7/6・7 5年 七ツ森希望の家 (主事・担任)		
		4/21 授業参観・面談日				
5	評議委員会資料 通信票修正計画 ピーチタイム計画		6/15 4A 葛岡工場・県庁他 (担任)			
6	授業参観計画 面談計画 通信票書式決定			7/20 6A 天文台 (担任)		
		個別の教育支援計画		個別の指導計画 (原案)		
				7/21 メロンタイム (高学年部)		
6/28 開校記念日						
7	文化祭準備 (担当) 研修・下見調整 大掃除調整(保健) 諸表簿点検 ピーチタイム計画 受験生日程調整	7/14 授業参観・面談日				
		指導要録 健康診断票 学級会計補助簿 学部費補助簿 児童課題計画				
		7/21 学部集会(メロンタイム)				
8	II期 校外学習下見 等調整  次年度修学旅行計画 文化祭準備調整	9/21 1A 科学館(担任)	9/12 3A 市民センター 愛子生協(担任)	11/8 5A NHK仙台局(担任) ※6A 縄文の森 リモート学習・体験 (勾玉作り)		
		11/22 2A 図書館他(担任)	9/15 4A 仙台市天文台 11/16 3A 青葉消防署(担任)			
9	文化祭練習調整 ピーチタイム計画 受験生調査書等作成 情報	通信表 個別の教育支援計画 個別の指導計画 学級経営案 実践記録簿				

10	諸表簿点検 文化祭展示 (図美) 文化祭発表 作品展出品候補	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">10/ 6 第1学期終業式</td> <td colspan="2">10/11 第2学期始業</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">※5年11/28 トヨタ (リモート学習)</td> </tr> </table>	10/ 6 第1学期終業式		10/11 第2学期始業				※5年11/28 トヨタ (リモート学習)					
10/ 6 第1学期終業式		10/11 第2学期始業												
		※5年11/28 トヨタ (リモート学習)												
10	受験生調査書等調整	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">10/27 文化祭</td> </tr> </table>	10/27 文化祭											
10/27 文化祭														
11	次年度学習バス計画 授業参観計画 個別面談計画 年度末反省計画 (学部) 受験生調査書配布準備 受験生面談練習予定													
12	次年度校外学習計画 個別面談補助 運営計画 (修正) 大掃除調整(保健) 年度末反省集約 (学部) 諸表簿点検	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">12/ 1 授業参観・面談日</td> </tr> <tr> <td>学級会計補助簿</td> <td>学部費補助簿</td> <td>児童課題計画</td> </tr> <tr> <td colspan="2">12/22 学部集会 (メロンタイム)</td> </tr> </table>	12/ 1 授業参観・面談日		学級会計補助簿	学部費補助簿	児童課題計画	12/22 学部集会 (メロンタイム)						
12/ 1 授業参観・面談日														
学級会計補助簿	学部費補助簿	児童課題計画												
12/22 学部集会 (メロンタイム)														
1	一日入学計画 (低主) 入学説明会準備 評議委員会資料 次年度校外学習仮予約	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">3/1 6年生を祝う会 (5年担任)</td> </tr> </table>	3/1 6年生を祝う会 (5年担任)											
3/1 6年生を祝う会 (5年担任)														
2	卒業式準備 次年度学校運営計画作成 面談補助 次年度入学式準備 認定会準備	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">2/16 授業参観・面談日 (卒業生)</td> <td colspan="2">2/22 授業参観・面談日 (在校生)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">祝詞</td> </tr> <tr> <td colspan="4">精算書, 通信表下書・清書, 指導要録下書・清書</td> </tr> </table>	2/16 授業参観・面談日 (卒業生)		2/22 授業参観・面談日 (在校生)				祝詞		精算書, 通信表下書・清書, 指導要録下書・清書			
2/16 授業参観・面談日 (卒業生)		2/22 授業参観・面談日 (在校生)												
		祝詞												
精算書, 通信表下書・清書, 指導要録下書・清書														
3	修了証書準備  離任式計画 修学旅行下見 諸表簿点検 次年度入学式準備 次年度学部運営準備 次年度職員室配置	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">3/1 6年生を祝う会</td> </tr> <tr> <td>3/12 卒業式</td> <td>3/22 修了式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">出席簿 指導要録 学級会計補助簿 学部費補助簿 学級経営案 個別の指導計画 個別の支援計画 児童課題計画 教室片付け 担任・担当・各部署引き継ぎ</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3/27 離任式</td> </tr> </table>	3/1 6年生を祝う会		3/12 卒業式	3/22 修了式	出席簿 指導要録 学級会計補助簿 学部費補助簿 学級経営案 個別の指導計画 個別の支援計画 児童課題計画 教室片付け 担任・担当・各部署引き継ぎ		3/27 離任式					
3/1 6年生を祝う会														
3/12 卒業式	3/22 修了式													
出席簿 指導要録 学級会計補助簿 学部費補助簿 学級経営案 個別の指導計画 個別の支援計画 児童課題計画 教室片付け 担任・担当・各部署引き継ぎ														
3/27 離任式														

(2) 集会行事計画

① 主な内容とねらい

行事名	場所	ねらい
1年生を迎える会 (1年生在籍時) 4月14日(金)	3PR 小D教室	・上級生が新入生を温かく迎え、共に遊んだり学習したりする仲間であることを確かめる。 ・新入生が1年間の学校生活に見通しをもち、学校に慣れ親しむ気持ちをもつ。
6年生を祝う会 (6年生在籍時) 3月1日(金)	3PR 小D教室	・6年生がもうすぐ卒業であることを自覚し、これまでを振り返ると共に今後の生活に意欲をもつ。 ・在校生が6年生に対する感謝と祝福の気持ちをもつ。
進級を祝う会 3月19日(火)	3PR 小D教室	・自分たちの1年間の頑張りを振り返り、新しい学年への意欲をもつ。(6年生の在籍がない場合)
ABCD集会 (ピーチタイム)	3PR 小D教室	・月の目標を確認し、自分なりのめあてをもったり気を付けよう意識したりする。 ・ゲストティーチャーからの話を聞き、見聞を広げる。
児童集会 (メロンタイム)	3PR 小D教室	・上学年児童が主体となって企画・運営し、各学級や学年で活動する。 ・異年齢で共に集団で活動する経験を積む。

② 実施予定と担当

	月 日	時 間	集会・行事名	担 当
一 学 期	4月14日(金)	4校時	1年生を迎える会	(5)・6年生
	4月28日(金)	2校時	ピーチタイム(5月)	学部主事他
	6月2日(金)	3校時	ピーチタイム(6月)	学部主事他
	6月28日(水)	全校集会終了後	ピーチタイム(7月)	学部主事他
	7月21日(金)	4校時	メロンタイム	(4)5.6年生
	8月28日(月)	3校時	ピーチタイム(8.9月)	学部主事他
二 学 期	10月11日(水)	2校時	ピーチタイム(10月)	学部主事他
	11月2日(木)	3校時	ピーチタイム(11月)	学部主事他
	11月30日(木)	2校時	ピーチタイム(12月)	学部主事他
	12月22日(金)	4校時	メロンタイム	(4)5.6年生
	1月9日(火)	3校時	ピーチタイム(1月)	学部主事他
	2月2日(金)	2校時	ピーチタイム(2月)	学部主事他
	3月1日(金)	4校時	6年生を送る会【送る会がない場合ピーチタイム】	(4)・5年生 【学部主事他】
	3月19日(火)	4校時	進級を祝う会 (6年生を送る会がない場合)	学部内他

③ 集会運営について

- ・登校している児童はできるだけ全員参加できるよう工夫する。(前月にリハ変更願を提出する)
- ・生活目標・保健目標の継続的な指導の機会とする。
- ・児童の実態や教育ニーズなどを優先し、ふさわしいと思われる内容を企画・運営する。

(3) 校外学習計画(13回)※修学旅行・宿泊学習を含む。

No	期 日	学年等	目的地等(参考)	主 な ね ら い
1	5 / 17 (水)	小B全	買い物, 落合駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日差しや風を感じ, 植物や風景を見ながら自然に親しむ。</li> <li>・バスへの乗車や買い物体験, 人々の様子を感じる経験をする。</li> </ul>
2	5 / 25 (木)	小6	〈修学旅行〉 宮城県美術館 ※022-221-2114 ボールパークツアー ※050-5817-0900 うみの杜水族館 ※355-2222	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図工の鑑賞や体育, 理科, 総合的な学習の時間における内容を, 実際の施設を見ることで, 興味関心をもち, 学習をより定着させる機会とする。また事前学習で課題を見付け解決につながる資料を探求する。</li> <li>・校外における経験を通して自然や文化について見聞を広げ, 日常の学習をより深く発展させることができるようにする。</li> <li>・規則正しい集団行動を通して集団参加の意欲を高め, 連帯感をもつて望ましい体験を積み。</li> </ul>
3	6 / 1 (木)	小2A	仙台うみの杜水族館 ※355-2222	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで友達や教師と接したり安全に活動したりすることができるようにする。</li> <li>・実践を通して公共の施設を利用する際のマナーを身に付ける。</li> </ul>
4	6 / 8 (木)	小1A	仙台うみの杜水族館 ※355-2222	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外に出かける際の安全な移動方法や公共施設のマナーを知る。</li> <li>・自然や動物を観察しながら, 新たな発見や気付きのある学びを行う。</li> </ul>
5	6 / 15 (木)	小4A	葛岡工場 ※277-5399 県庁 (県庁広報課) ※211-2281	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に働いている人々の説明を聞き, 廃棄物の処理だけにとどまらず, 再利用など資源に着目した問題もあることに気付く。</li> <li>・宮城県の広がりや県庁の資料や実際の展望から学び, 県の地形や風土, 文化などについて知る。</li> </ul>
6	7 / 6 (木) 7 / 7 (金)	小5A	〈宿泊学習〉 セツ森希望の家 ※345-3701	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊施設や野外での活動を通して, 心身の解放を図るとともに, 自然にあふれた環境の中での活動を創意・工夫して自主的に実践していく意欲をもつ。</li> <li>・社会生活の中で, 自らの力を発揮させるとともに, 自主的に活動する喜びを味わう。</li> </ul>
7	7 / 20 (木)	小6A	仙台市天文台 ※391-1300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月の形と太陽の位置の関係について, 規則性などを広く理解する。</li> <li>・公共施設を利用する際のマナーを身に付け実践する。(修学旅行が実施なしの場合)</li> </ul>
8	9 / 12 (火)	小3A	愛子生協 ※392-4701 落合市民センター ※392-7301	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の具体的な説明や見学を通して, 社会生活のために働いている人々や工夫されている仕組みについて知る。</li> <li>・地域に見られる販売の仕事について見学を行うことで, 販売の仕方や工夫を知り, 消費者の多様な願いとの関連に気付く。</li> </ul>
9	9 / 15 (金)	小4A	仙台市天文台 ※391-1300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・星の明るさや色, 位置, 動きの規則性, また月の動きについて理解する。</li> <li>・公共施設を利用する際のマナーを身に付ける。</li> </ul>

10	9 / 21 (木)	小1A	仙台市科学館 ※276-2201	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験活動を通して、自然や科学に対する興味関心を高める。</li> <li>施設で働く人々に対する礼儀や挨拶をする態度を育てる。</li> </ul>
11	11 / 8 (水)	小5A	NHK仙台放送局 ※211-1001	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報産業で働く人々の様子を見聞きし、情報収集や発信の工夫・努力を理解する。</li> <li>発信される情報と自分達の生活を関連付け、国民生活における影響や、送り手と受け手の立場を多角的に考えようとする態度を育てる。</li> </ul>
12	11 / 16 (木)	小3A	青葉消防署 ※234-1121	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災から人々の安全を守る働きについて、施設見学や実際に働いている人の話を聞くことで、緊急時に備えている体制や設備の配置に気付く。</li> <li>地域という視点から、警察や地域住民との連携に気付き、安全を守ることへの人々の努力や働きなどについて、考えることができる態度を育てる。</li> </ul>
13	11 / 22 (水)	小2A	広瀬文化センター ※022-392-8401 広瀬図書館 ※022-392-8421	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設の利用を通じて、社会にはみんなで使う物があることや、それらを利用するためのルールやマナー、それらを利用するために働いている人々の存在に気付く。</li> <li>公共物や施設の見学等を通じて、みんなで使う物や場所があることを理解し、大切に思う気持ちや正しく利用する態度を育てる。</li> </ul>

① 実施の主な手順

前年度2月～

電話連絡による仮予約の実施と日時の確認

※人数変更とキャンセル発生時に備え可能な〆切日等を相手先に確認しておく。

今年度4月～

実施決定に伴い担任・担当からの連絡と下見計画立案

～実施1か月前

下見完了 その後参加確認を実施計画案とともに病棟に依頼。

実施3週間前

計画立案 看護師付添いの場合は派遣依頼起案

実施2週間前

学習バス依頼と実施計画配布

- ・実施計画はA4表1枚に縮小し配布
- ・病院は院長・看護部・該当病棟(師長)・付添い看護師へ教頭が配布
- ・その他は西多賀支援学校、リハ部、成育支援局、校長、教頭、教務、事務室3名、主事、引率者は学部担当者が配布
- ・校外学習費の購入回は、金融機関訪問曜日を事務室に確認の上概算払で提出

※宿泊を伴う場合は、この間に引率者(付添い看護師も含む)で事前打合わせを行い、さらに病棟に依頼し、入浴や食事見学を行う。

実施日の週

当日のリハ変更の確認

～実施日前日

内服薬係が届を病棟に配布する。

当日の朝

服薬の有無の確認・受け取りを行う。

帰棟

服薬後のPTP包装シートごと病棟に返却

② 実施にあたっての留意点

○児童の体調急変や行き先での災害・緊急対応、バスの異常時についても想定し対応を考えておく。

○感染関連の配慮事項について、相手先とも十分情報共有した上で、実施できるよう準備を行う。

8) 小学部 道德教育全体計画

<b>教育関係法規</b>	<b>学校教育目標</b>	<b>実態・願い</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法</li> <li>・教育基本法</li> <li>・学習指導要領</li> <li>・県教育方針 等</li> </ul>	<p>病気や障害による困難の改善に取り組み、夢や希望に向かって心豊かにたくましく生きる児童生徒を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進んで学び、最後までやり抜く児童生徒</li> <li>○ 思いやりの心を持ち、助け合う児童生徒</li> <li>○ 健やかで、明るく生活する児童生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の実態</li> <li>○ 保護者の願い</li> <li>○ 病院職員の願い</li> <li>○ 教職員の願い</li> <li>○ 現代社会の要請</li> </ul>

<b>社会的要請</b>	<b>道德教育の重点目標</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>*国際化・情報化・少子高齢化への対応</li> <li>*いじめ・不登校・問題行動等への対応</li> <li>*確かな学力の定着</li> <li>*共生社会の実現</li> </ul>	<p>○学校生活の決まりを守ることや日常の人間関係などを通して、道徳的判断力・実践力を培う。</p> <p>○授業の充実を図ることにより感動する心や豊かな心情を育み、思いやりのある子どもを育成する。</p>
	「特別の教科 道德」の指導方針
	○道徳的な心情、道徳的判断力を培い、それらを実践に結び付けていく力を育てるとともに、人間尊重の精神を高める。

低学年の重点目標	中学年の重点目標	高学年の重点目標
<p>○うそをついたりごまかしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。 A [正直, 誠実]</p> <p>○友達と仲よくし、助け合うこと。 B [友情, 信頼]</p> <p>○約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。 C [規則の尊重]</p>	<p>○自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする事。 A [節度, 節制]</p> <p>○友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。 B [友情, 信頼]</p> <p>○働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。 C [勤労, 公共の精神]</p>	<p>○安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。 A [節度, 節制]</p> <p>○誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。 B [親切, 思いやり]</p> <p>○生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。 D [生命の尊さ]</p>
○よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。A [善悪の判断, 自律]		
○気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。B [礼儀]		

各教科・領域・総合的な学習の時間・特別活動における関連			
<p>【国語】日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高める。B</p> <p>【社会】我が国を愛し、人々と共に生きていくことの大切さについての自覚を養う。C</p> <p>【生活】多様な人々と触れ合いながら、活動や体験を行う。B</p> <p>【算数】友達と考えを伝え合うことで学び合う。B</p> <p>【理科】自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。AD</p>	<p>【音楽】音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育む。A</p> <p>【図工】自分のよさや可能性を見だし、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。A</p> <p>【体育】心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進する。D</p> <p>【家庭】家庭生活を大切にすることを育む。C</p> <p>【外国語】外国語の背景にある文化に対する理解を深める。C</p>	<p>【外国語活動】コミュニケーション能力を培うとともに、異文化を理解しようとする態度を育てる。B</p> <p>【特別活動】異年齢集団による交流を重視しながら、協働することや貢献したりすることの喜びを得られるようにする。C</p> <p>【日常生活の指導】身近な人と接することに関わる学習活動を通して、挨拶や話などを行うようとする態度や技能を育てる。B</p>	<p>【総合的な学習の時間】</p> <p>○よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。D</p> <p>○探求的な学習の過程で、他者と協働して課題を解決しようとする活動や体験活動、社会教育施設との連携・見学を行う。BC</p> <p>【生活単元学習】身近な自然や社会に親しむ態度を養う。CD</p> <p>【自立活動】課題にしっかりと取り組む態度を養う。A</p>

家庭・こども病院・地域との連携	学校環境の充実
<p>○学校だより「拓桃わかば」 ○小学部だより</p> <p>○連絡帳 ○保健だより ○出前講座・出前授業</p> <p>○ゲストティーチャー・スクールカウンセラー</p> <p>○OB・OG ○入所支援会議 ○校外学習先</p> <p>○ケース会議・各カンファレンス ○学校保健委員会</p> <p>○学校評議委員会 ○生活指導会議 ○居住地校</p>	<p>道徳的实践の充実を促す学校環境の整備に努める。</p> <p>○生活環境：安全で清潔感あふれる落ち着いた環境。</p> <p>○言語環境：相手の気持ちを思いやる優しく正しい言葉遣い。</p> <p>○人的環境：互いの人権を尊重し合い、学び合い、育ち合う豊かな人的環境。</p>



9) 学校安全教育計画 (小学部)

項目		月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3		
安 全 学 習 教	安 全 学 習	算 数	定期・コンパスの保管の仕方												
		生 活	・はさみ、ステープラーの使い方	・移植ごて、スコップの使い方		・カッター、ナイフの使い方	・野外観察時の安全			・移植ごて、スコップの使い方	・室内遊びの安全	・カッター、ナイフの使い方			
		理 科	・野外観察時の交通安全 ・アルコールランプ、虫めがね、移植ごての使い方	・天気の変化(5年) ・カバーガラス、スライドガラスの使い方	・スコップ、ナイフの使い方	・野外観察の安全 ・試験管、ピーカーの使い方	・台風と天気の変化(5年) ・地震による土地の変化(6年)		・太陽観察時の注意 ・鏡、凸レンズ、ガラス器具の使い方	・ポリ袋の使い方 ・フラスコ、ガラス管の使い方	・バーナー、蒸発皿の使い方 ・塩酸、水酸化ナトリウムの取扱い方	・観察中の安全	・針金、プラスチックの使い方		
		社 会	・くらしを守る(3・4年)	・私たちの国土(台風)(5年)	・宮城県沖地震										・東日本大震災
		図 工	・はさみ、カッターナイフ、絵の具、接着剤の安全な使い方	・コンパスの安全な使い方	・のこぎり、小刀、金づち、くぎ抜き、くぎの使い方	・木づち、電動のこ、ニスの使い方			・彫刻刀の管理と使い方	・ラッカー、シンナーの取扱い方	・竹ひご、細木の使い方	・小刀の管理と使い方			・共同作品作製時の安全
		家 庭	・熱湯の安全な取扱い方 ・ガスコンロの使い方 ・食品の取扱い方	・針、はさみの使い方 ・調理用具・器具の安全な使い方	・実習時の安全な服装の選び方 ・アイロンの使い方	・洗濯機の使い方 ・快適な住まい方	・ミシンの使い方			・調理用具・器具の安全な使い方 ・暖房器具の使い方	・住宅用洗剤の使い方	・食品の日付表示	・油の安全な取扱い方		
		体 育	・用具の使い方 ・体育館の安全確認		・集団行動、行動時の安全					・けがの防止(保健)	・ボール運動時の安全				・固定施設利用時の安全
		遊 び の 指 導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさみ・のり・絵の具・カッター等の安全な使い方</li> <li>・移植ごて・鎌などの道具の安全な使い方</li> <li>・校外学習に向けて 交通安全・館内での安全な行動</li> </ul>												
	生 活 単 元														
育 全 指 導	学 級 活 動	低学年	・登校の仕方の確認 ・運動時の約束 ・車いすやエレベーターの使い方のきまり	・災害時の正しい行動 ・校庭や屋上の使い方のきまり	・梅雨時の安全 ・校外学習時の安全 ・交通機関利用時の安全	・夏休みのくらし	・校外学習時の安全	・廊下の安全な移動の仕方 ・災害時の行動	・安全な集団行動 ・校外学習時の安全	・冬休みのくらし ・暖房機周辺の安全			・1年間の反省 ・東日本大震災		
		中学年	・安全な登下校 ・運動時の約束 ・車いすやエレベーターの使い方のきまり	・災害時の正しい行動 ・校庭や屋上の使い方のきまり	・梅雨時の安全 ・校外学習時の安全 ・交通機関利用時の安全	・夏休みのくらし	・校外学習時の安全	・廊下の安全な移動の仕方 ・災害時の行動	・安全な集団行動 ・校外学習時の安全	・冬休みのくらし ・暖房機周辺の安全		・交通ルール	・1年間の反省 ・東日本大震災		
		高学年	・身の回りの犯罪 ・運動時の約束 ・車いすやエレベーターの使い方のきまり	・災害時の正しい行動 ・校庭や屋上の使い方のきまり ・校外学習時の安全	・梅雨時の安全 ・校外学習時の安全 ・交通機関利用時の安全	・夏休みのくらし	・校外学習時の安全	・廊下の安全な移動の仕方 ・災害時の行動	・安全な集団行動	・冬休みのくらし ・暖房機周辺の安全		・交通ルールと標識	・1年間の反省 ・東日本大震災		
	主 な 学 校 行 事 等	・始業式・入学式 ・授業参観・面談 ・健康診断	・防災訓練事前研修 ・校外学習スタート ・小学部修学旅行	・総合防災訓練 ・開校記念日	・授業参観・面談	・防犯避難訓練	・終業式・始業式 ・文化祭	・火災避難訓練	・授業参観・面談		・授業参観・面談	・防災訓練 ・卒業式・修了式			
安 全 管 理		・登下校の安全確認 ・安全点検計画の確認 ・避難経路の確認	・防災設備の点検	・防災設備の整備	・校舎内外の危険箇所の点検・整備	・防災用具の再点検・整備 ・避難経路の確認	・体育館や教室など校舎内の点検、整備	・教材や遊具などの点検、整備	・学校内の危険箇所の点検・整備	・防災用具の点検、整備	・教材や遊具などの点検、整備	・1年間の学校環境 ・安全点検の評価			

10) 小学部 志教育全体計画

		学校教育目標	
児童・学校の実態	病気や障害による困難の改善に取り組み、 夢や希望に向かって心豊かにたくましく 生きる児童生徒を育てる。  〈めざす児童生徒像〉 ○進んで学び、最後までやり抜く児童生徒 ○思いやりの心を持ち、助け合う児童生徒 ○健やかで、明るく生活する児童生徒	保護者の願い	
・全員がこども病院（本館・拓 桃館）に入院中で、治療やリ ハビリテーションを受けなが ら、学習に励んでいる。 ・教育課程は4つに分かれるが 学年や学部を超えての 交流活動を推進している。		・退院の日まで元気に頑 張ってほしい。 ・楽しく学校生活を送っ てほしい。 ・学力や生きる力が向上 してほしい。	
教師の願い	「志教育」の目標		
一人一人の子どもが自己有用感をもって、輝いてほしい。	一人一人の子どもが自己や他者を大切に、夢や希望をもって、これからの時代を生き抜く力を育成する。		

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
・自分の気持ちや考えを相手に伝える力や相手のことを考える力を養う。 ・友達と協力して学校生活を楽しく送ろうとする態度を育成する。	・目標に向けて進んで取り組む態度を育成し、達成感をもつことで自信を深める。 ・他学年、中学部との活動、体験学習等を通し、興味・関心を広げ、夢や憧れの気持ちを育成する。	・集団の中で、互いの役割や役割分担の大切さを理解する。 ・自分の役割を認識し責任を果たすことで人の役に立つことの喜びを体得する。

各教育活動における取組の観点		各学年の取組内容	
各教科	・基礎・基本的な知識及び技能の定着を図る。 ・主体的に学習に取り組む態度を養う。 ・多様な人々との協働を促す教育の充実に努める。	低学年	・合同朝の会でのスピーチ、感想発表 ・ピーチタイム・メロンタイム ・係活動 ・校外学習 ・居住地校との交流及び共同学習 ・運動会 ・文化祭 ・自立活動 ・生活科「野菜を育てよう」 ・特別な教科 道徳
特別な教科 道徳	・思いやりの心の伸長と自他を尊重する態度を育成する。 ・道徳的な判断力と心情、実践意欲と態度を育てる。 ・目標に向かって努力する態度を育成する。	中学年	・ピーチタイム・メロンタイム ・係活動 委員会活動 ・校外学習 ・居住地校との交流 ・運動会 ・文化祭 ・自立活動 ・総合的な学習の時間 ・A L T (外国語活動) ・特別な教科 道徳
総合的な学習の時間	・環境や福祉、その他実社会や実生活の興味・関心を高めるための探求課題を設定する。 ・探求的な学習に主体的・協働的に取り組ませる。 ・情報については、PCやネットの基本的な使い方やルールなどを学び、学習場面で活用することができるよう身に付けさせる。	高学年	・ピーチタイム・メロンタイム ・係活動 委員会活動 若葉会活動 ・校外学習 宿泊学習 修学旅行 ・居住地校との交流 ・運動会 ・文化祭 ・自立活動 ・総合的な学習の時間 ・A L T (外国語) ・特別な教科 道徳
外国語活動	・言語や文化について体験的に理解を深める。 ・身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う。		
特別活動	・自分の役割を認識し、自主的に活動していく態度を育成する。 ・集団や社会の形成者として、仲間と協力しながら活動する仕方を身に付けさせる。		
自立活動	・児童自身が、学習上、生活上の困難を自分にあった改善・克服の仕方を身に付け、対処できるような指導を目指す。 ・「健康状態の維持」について、自己理解を深め、学びに向かう力を高めるように努める。		

家庭との連携
・学校日より「拓桃わかば」 ・教育相談・連絡帳 ・保護者懇談会（学年・学級） ・個別面談

他校や企業等との連携
・居住地校との交流 ・校外学習（見学・体験） ・出前授業・出前教室 ・携帯・スマホ教室